

高知工業高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)	授業科目	特別研究(Z)
科目基礎情報					
科目番号	0014		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 10	
開設学科	建設工学専攻		対象学年	専2	
開設期	通年		週時間数	10	
教科書/教材	各指導教員が、それぞれの担当学生について決定する。				
担当教員	竹内 光生,山崎 利文,岡林 宏二郎				
到達目標					
【到達目標】 1. 化学技術者が身につけるべき専門知識として、与えられた実験テーマについて、自ら計画を立て、遂行できる能力を身につける。 2. 文献調査、データ解析、実験のまとめとレポート作成などができる。					
ルーブリック					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1					
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	高度な材料化学・生物工学分野での実践的技術を身につけるため、本科で習得した基礎知識・実験技術を基に、更に専門的な実験を行い、理解を深め、技術をより確実なものとし、問題解決に応用できるようになる。 与えられた実験テーマについて、自ら計画を立て、遂行できる実践力を身につける。 文献調査、データ解析、実験のまとめとレポート作成など自主的調査研究の基礎を習得する。				
授業の進め方・方法					
注意点	平素の学習状況（実験に対する取り組み方30%、及び、理解度10%、実験の態度10%）50%、レポートの内容50%として、指導教員が総合的に評価する。実務に応用できる専門基礎知識として、到達目標に対する達成度をレポート等において評価する。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1. 実験の進め方の説明 2. 実験 3. レポート提出 (実験テーマ) ① 固体触媒を用いた触媒反応に関する実験 (中林) ② 生体関連物質の分離・精製に関する実験 (長山) ③ 高分子合成に関する実験 (森長) 実験中に取り組み方、理解度、実験態度などを評価する。 各テーマ内で実験内容についてのレポートを提出させる。		
		2週			
		3週			
		4週			
		5週			
		6週			
		7週			
		8週			
	2ndQ	9週			
		10週			
		11週			
		12週			
		13週			
		14週			
		15週			
		16週			
後期	3rdQ	1週			
		2週			
		3週			
		4週			
		5週			
		6週			
		7週			
		8週			
	4thQ	9週			
		10週			
		11週			

		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0